

高北維新

第77号



新春号

発行日
令和3年
1月28日

新年のごあいさつ



佐川町病院事業管理者兼院長

和田 幸久
わだ ゆきひさ

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

昨年はコロナ感染に始まり、コロナで終わり、今年もコロナとの戦いが続きそうです。コロナはいつ終息するのでしょうか？副作用がなく、効果のあるワクチンが登場するのでしょいか？東京オリンピックは開催できるのでしょうか？それに、コロナに影響される地域の皆様や病院職員の健康状態、病院の経営状態など心配事はつきることがあります。

高知県内の感染は増加傾向にあり、特に注意が必要です。高知県の人口10万人当たりの感染者数は昨年の12月より他の都道府県と比

べ急増してきています。皆様におかれましては、マスクをつけ、3蜜を避けコロナやインフルエンザにかからないように健康に留意してください。何処の組織も同じだと思いますが、特に病院においては、入院患者さんや職員にコロナ感染者が出た場合には、外来の休止や入院患者さんの受け入れを中止せざるをえません。病院内で感染が広がれば、医療崩壊につながります。そうならないように、高齢の患者さんが多く入院されている当院では、より厳格な感染予防が必要です。コロナ感染が落ち着くまでは面会制限や禁止の状態が続きますが、関係者の皆様にはご容赦をお願いいたします。「町民の健康を自分達で守るのだ」という使命の下、病院職員は皆、健康に留意し、自分の健康チェックを厳格にして感染予防に努めています。今後も地域の公的病院として、町民の皆様の信頼を少しでも得られるように、また地域になくてはならない病院を目指し、職員一同で取り組んでまいります。



看護局長

真辺 千穂
まなべ ちとほ

あけましておめでとうござい

す。皆様におかれましては、新たなお気持ちで健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年も多くのご指導、ご協力、ご支援を受け賜りまして誠にありがとうございました。

新型コロナウイルス感染症の世界的な流行が続いています。

当初のパンニック状態から、感染症の蔓延を予防する新しい生活様式が広まってきました。

相手を思いやるマスクの着用や十分な距離をとること、ウイルスを増やさないための換気、手洗い・消毒と、流行地域からの移動の自粛。

病院や施設をご利用いただく住民の皆様には、健康チェックや流行ステージ別の面会制限など、変化する感染防止対策にご協力いただいております。

病院職員は「新型コロナウイルス

ス感染症拡大予防のための職員行動指針」に従うことを基本にして、会議や研修会は短時間開催とし、院外研修会や会議はリモート参加を増やしています。

今年は、診療環境の改善やオンライン面会・会議のための環境整備が予定されています。

引き続き感染防止対策を図りながら、地域の医療に貢献できる看護力を高め、一歩ずつ努力してゆきます。

本年が、皆様にとりまして希望のある実り多い一年となりますことをご祈念申し上げますとともに、変わらぬご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



看護実践報告



看護部教育委員長

野波 のなみ 和枝 かずえ

令和2年度看護部教育委員会主催の『5年目看護師による看護実践報告会』が、下記の日程で予定・開催されました。

看護師は日々の業務の中で、あらゆる事に目的や目標をもって計画を立て実践し、結果がどうであったかを評価することを知らず知らずの間に繰り返して行っています。

経験を重ねる中で、さまざまな課題や問題に直面することがありますが、その際でも情報収集をし、課題や問題が何かを特定する力や情報を活用し、その内容を分析する力・分析結果を評価し、次の計画へ繋げていく力が大なり小なり備わっている事が求められる専門職です。

日常業務が十分に行え、新人看護師の不安な状況が理解でき、円滑なコミュニケーションがとれるとされる、看護経験3〜4年を過ぎた成長期にある、当院5年目看護師が、実際看護業務の中で、直面した課題や問題に対し、どのような情報収集を行い、課題や問題に対

し、どのような看護展開を行い、結果をどう評価し、次の看護に繋げていく力となったかを知り、専門職としての絆を深め、新人から支え応援してきた先輩看護師の明日への活力となる事を願い(目的)、看護実践報告会といたしました。

コロナ禍で後半の2事例報告については、資料を各部署に配布し、質問や助言・感想を紙面でいただく方法に切り替え対応いたしました。前半3事例報告については30分と限られた時間の中で、各事例24名前後の報告会への看護師参加があり、背景や対応についての質問やねざらい・アドバイスといった有意義な会となりました。

次年度も各部署での看護師による事例報告会を予定・検討しております。皆様ご協力よろしくお願いいたします。

参加者の感想



11/19(木) 病識が乏しい患者に対する在宅復帰に向けての看護指導

看護師 吉川 雅也 よしがわ まさや

報告会でアドバイスをもらうことで、普段行っている関わり方とは違うやり方や相談の仕方など自分の引き出しを増やすことが出来

ました。また、いつも以上に深く患者さんに関わるなかで、信頼関係を作る難しさについて改めて感じ自身自身の課題を見つけることが出来ました。



11/26(木) 整形外科外来の治療が中断された骨粗鬆症患者への関わりについて

看護師 小田 直輝 こだ なおき

今回の看護実践報告会は継続した通院を行っていたため関わり方について改めて考え、見直す事のできる貴重な機会となりました。得た学びを今後へ活かしより良い看護へと繋げていきたいです。



12/10(木) 在宅で発生した褥瘡のある患者の在宅退院に向けての援助について

看護師 尾崎 紀子 おしき のりこ

今回事例の振り返りを通して、他職種の方からアドバイスを頂く事で自身の関わり方の課題や新しい着目点・援助方法を発見する事ができました。今回の学びを活かし、より良い看護

護が提供出来るよう、日々の関わり方を考え実践していきたいと思います。



12/17(木) 入退院を繰り返す患者への服薬管理介入

看護師 澤田 桂臣 さわだ けいしん

今回の症例検討を通して、自分の実施した看護行為について振り返り考察することで、よりよい看護の提供方法を検討する機会となったこと、そして他職種からのアドバイスを受ける自己の課題を明らかにすることができました。

今回の学びを活かし、常日頃より、よりよい看護の提供方法について考察し実践していきたいと思えます。



佐川町防災訓練に参加して



事務局

中川 喜美子
なかがわ きみこ

去る令和2年11月1日、午前8時30分紀伊半島沖の太平洋を震源とするマグニチュード9.0の地震が発生した想定で佐川町防災訓練がおこなわれました。

当院では、事務局職員が佐川町災害対策本部及び関係機関との連絡調整を行いながら、災害拠点病院へ重症者を搬送する訓練を行い、患者を乗せた状態で運転するにあたり注意するべきことなど高吾北消防職員及び土佐市民病院DMAT隊員の指導を受けました。

今回は仁淀病院及び土佐市民病院へ啓開道路（緊急車両等の通行のため、早急に最低限の瓦礫処理や段差修正等により確保された救援ルート）を利用して搬送する想定で、訓練は滞りなく行うことができました。

しかし、実際に災害が起こった場合に建物の倒壊や道路の状況などがどのような状況となるのかは想定が難しく、実際に訓練通りの搬送を行うことが難しいことも予想されます。

その他、現状の通信手段では通信可能エリアが限られることなど、様々な課題が明らかになりました。私自身、事務局職員として防災訓練へ参加したのは初めてでしたが、今回明らかになった課題を目的に、個々の防災対策の重要性を改めて実感しました。



ICTからお知らせ



岡崎 伊津子
おかざき いづこ

新型コロナウイルス感染対策について今回は「感染リスクが高まる5つの場面」について厚労省のホー



ムページから一部抜粋しましたのでご参照ください。
たとえばワクチンや有効な治療薬ができたとしても、感染対策は冬場だけでなく一年を通じて私たちの生活に必要なものです。
私たちの病院では面会禁止や制限で患者さん、ご家族の方にはご迷惑をおかけしていますがやがて春も巡ってきます。あと少し、もう少し、と踏ん張って皆で佐川の桜を迎えましょう。
なお、当院外来玄関口ではサーモグラフィーを使った検温を実施しています。手指消毒と併せてご協力をお願いします。

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、感覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に数人などでは知られていない狭い空間に長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、話し合いや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、昼食を伴う飲食、深夜のほろ酔いなどで、長時間の食事と比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例え5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしで近距離で会話することで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、カラオケなどの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中での会話が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 車の部室やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の流れや環境の変化により、感染リスクが高まる可能性がある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が報告されている。





外来診察表

令和3年1月現在

※土曜の診察は、第2土曜のみです。（整形外科は休診）ご注意ください。

		月	火	水	木	金	土
内科	午 前	おおた きくこ 太田 喜久子	みやざき せいや 宮崎 聖也	うらぐち たけお 浦口 武男	みやざき せいや 宮崎 聖也	おかもと たいすけ 岡本 大輔	第2 午前
		かわかみ まさふみ 川上 雅史	おおた きくこ 太田 喜久子	かわかみ まさふみ 川上 雅史	ふじい たかあき 藤井 貴章	おおた きくこ 太田 喜久子	
		わたなべ ちあき 渡部 千秋	かわだ ますい 川田 益意	かわだ ますい 川田 益意	かわだ ますい 川田 益意	くらもと しゅう 倉本 秋	
			※9:00 特定健診		※830 人間ドック ※900/1500 特定健診		
	午 後	みやざき せいや 宮崎 聖也	うらぐち たけお 浦口 武男	たけうち せいしょう 武内 世生	わたなべ ちあき 渡部 千秋	かわかみ まさふみ 川上 雅史	
			いけだ たつや 池田 達也	たなべ のりたか 田邊 義貴			
整形外科	午 前	わだ ゆきひさ 和田 幸久 (8:30～9:30までに 受付をされた方)	わだ ゆきひさ 和田 幸久 (8:30～9:30までに 受付をされた方)	わだ ゆきひさ 和田 幸久	わだ ゆきひさ 和田 幸久 (8:30～9:30までに 受付をされた方)	わだ ゆきひさ 和田 幸久 (手術あれば休診)	
		たかや しょうご 高谷 将悟 (10:00～)	こづき ひろき 古月 拓己 (9:00～)		わだ ひろゆき 和田 紘幸 (10:00～)	みょうじん あきひろ 明神 亮博 (手術あれば休診)	
	午 後	休診	15:30～17:00 わだ ゆきひさ 和田 幸久		14:00～16:30 わだ ひろゆき 和田 紘幸 (手術あれば休診)	15:30～17:00 わだ ゆきひさ みょうじん あきひろ 和田 幸久・明神 亮博	
産婦人科		ふじしま かずのり 藤島 一典					第2 午前
外科		14:00～16:30 だばなか けん 駄場中 研		14:00～17:00 だばなか けん 駄場中 研		14:00～17:00 ふくどめ いあん 福留 惟行	
小児科							9:00～12:00 なかやま しょうじ 中山 将司
脳神経外科		第2・第4水曜日 14:00～17:00 うえば ゆうすけ 上羽 佑亮					
循環器内科		第1～第3金曜日 9:00～17:00 第4金曜日 10:30～15:30 やまさき なおひと みやがわ かずや ありま なおき 山崎 直仁・宮川 和也・有馬 直輝 おちゆり 越智 友梨					

診療スケジュールは変更される場合がありますので事前にお電話でご確認ください。 ※人間ドック・特定健診は事前に予約が必要です。



佐川町立 高北国民健康保険病院

地域包括医療・ケア認定施設

〒789-1201 高知県高岡郡佐川町甲1687番地
TEL 0889-22-1166 FAX 0889-22-2047

http://www.town.sakawa.lg.jp/kouhoku_hospital

診療時間について（原則）

■月～金曜日

8:30~12:00 13:30~17:15

（受付時間 8:00~17:00）

■土曜日（第2）

8:30~12:30

（受付時間 8:00~11:30）

《編集後記》

寒さも厳しい季節になりました。

感染防止対策をしっかりとする事を忘れずに冷えを防いで免疫力を高めましょう。

外食が控えられる中でも、家族で温かいおいしい物を食べ身体の中から温め寒さに負けるな！それと適度な運動もお忘れなく。

●開設 昭和26年2月

●病床数 一般56床 療養42床

●診療科目
内科・循環器内科・消化器内科・
呼吸器内科・糖尿病内科・外科・
整形外科・産婦人科・小児科・
脳神経外科・放射線科・リハビリテーション科